

令和元年度第5回 理事会資料議事録 抜粋（検証会）

招集通知日 令和2年3月10日（火）
開催日時 令和2年3月23日（月）
開催場所 伊豆の国市商工会本所 2階会議室
出席者数 24名（内 監事2名）
欠席者数 11名
出席役員氏名 別添
司会者 松下泰孝（事務局）
議長氏名 大沢秀光（会長）
議事録作成者 木村一美（事務局）

議事経過と結果

定刻より若干遅れて事務局松下の司会で開始され、本会定款34条理事会開催要件を満たしている旨報告がされた。

「開会のことば」を川口副会長が行った後、大沢会長が「会長あいさつ」を行った。

続いて事務局松下は本会定款32条5項に基づき、大沢会長を座長、議長に指名。直ちに議案審議に入った。

議題に先立ち、事務局松下より平成31年度・令和元年度伊豆の国市商工会経営発達支援計の検証会（最終）に入る旨の説明がなされ、検証会に入った。

平成31年度令和元年度伊豆の国市商工会第2期経営発達支援計画の検証会（最終）

大沢議長は、計画の概要の説明について事務局に説明・報告を求めた。

事務局松下より委員の紹介が行われた。

① 事務局より検証報告

○概要説明－松下経営指導員

○伴走型補助金の実施報告（資料1-1）と事業承継報告会（資料1-2）の報告－西家経営指導員

○実績報告（資料1-3）－松下経営指導員が行った。

①行政、学識経験者紹介

ワンホープ・ビジネスコンサルティング

（中小企業診断士） 代表 北川 裕章 様

伊豆の国市経済環境部 部長 岡本 勉 様

〃 農業商工課 課長 田代 順一 様

〃 〃 商工係長 田中 善夫 様

静岡県商工会連合会

企画経営課 専門監 設楽 真那 様

委員の紹介

②経営発達支援計画の検証（議長は会長）

○計画の概要

- ・平成27年7月15日、第1回認定で本会第1期計画が経済産業大臣より認定。
（平成27年4月～平成30年3月 3ヶ年計画）
- ・平成30年3月16日、第5回認定で本会第2期計画が経済産業大臣より認定。
（平成30年4月～令和5年3月 5ヶ年計画）

○平成31年度伴走型小規模事業者支援推進事業補助金の報告

・ 事業内容と支出内訳

(資料1-1)

令和元年7月25日採択 A3, 379, 578円、B319, 000円

・ 事業承継事業報告会の報告 (2月19日)

(資料1-2)

塩野中小企業診断士、田中市農業商工課係長、総務委員会委員出席。
報告書の説明、今後の方針(取組)について

○31年度令和元年度の実績報告(4月~3月現在まで12カ月間)

・ 実施報告書(定性、定量報告、今後令和2年度について)

(資料1-3)

本会を代表して大沢会長が総括報告を行った。

・ 大沢商工会長報告(総括報告)

第2期発達計画、5年計画推進の2年目として、実績と評価検証を踏まえ経営指導員を中心に全職員で巡回し、多くの小規模事業者を掘り起し伴走型支援を充実させております。創業支援、経営革新など新事業展開支援、事業承継支援は、最重要課題として行政と連携して取り組んでまいりました。

○評価と検証と今後

・ 中小企業診断士 北川 裕章 様

- ・ 総合評価4は、第三者評価も商工会が設定した評価基準に照らして妥当と思われる。
- ・ 個社計画策定後のフォローアップ件数が大きく目標を上回っている。補助金採択事業者の9割が売上、利益増加の点も高く評価できる。新規参加の事業者増加に注力すべきである。
- ・ 需要動向及び新たな需要開拓は、食彩トレードフェアと商工産業振興祭が主たる取組で目標が達成されている。今後も本事業において継続した取り組みが望まれる。また静岡県商工会連合会の支援策を事業者を紹介し本事業の目標達成にも寄与すると思われる。
- ・ 台風19号や新型コロナウイルスによる被害が生じており、事業者のリスク管理支援も商工会の大きなテーマになっている。今年度以降の、事業継続力強化計画の策定支援にも積極的に取り組んで頂きたい。

・ 静岡県商工会連合会 設楽 真邦 専門監 様

- ・ 昨年より個社支援での売上や利益の追求と今年度より防災減殺も経営改善普及事業に取り込まれました。計画実行に経営指導員を中心に全職員で対応し自己評価4は熱心に取り組んでおり、評価できる。
- ・ 事業承継は県連でも重点課題の一つであり引き続き取り取り組んで頂きたい。評価致します。
- ・ 国では売上の伸び等注文しており、成果とフォローアップはビズミル導入で上手に利用して分析。支援をしていただきたい。

・ 伊豆の国市経済環境部 岡本 勉 部長 様

- ・ 支援計画では市内の事業所の為、多くの事業を実施し、評価致します。
- ・ 市の産業を守る観点からの事業承継と創業支援は重要施策と考え、市も商工会と連携して取り組んでおります。

- ・また、事務管轄が農業商工課である伊豆の国市産業経済懇話会が開催され、市内の経済活性化について意見交換が活発に行われています。
- ・今後も行政と商工会のより密接な連携が求められます。

② その他

その他について、事務局松下が報告した。

- ・今後の予定
市と連携して事業継続力強化支援計画の策定と県知事への申請への取組み
02年度、伴走型補助金の申請と発達計画3年目の推進

議長は、理事に議長は出席者に質疑・意見を求めたところ特になく、検証会を終了した。